

移動運用に出掛ける（準備編）

以前、このコーナーで移動運用の事を少し書いて居たのですが、改めて書き直し掲載した所ご覧に成った、移動運用されていた居た方から、参考にして居たのに、なぜ、掲載から外したのか引き続き掲載をして欲しいと、直メールでリクエストが有りました。それで、又、再開とは言えませんが、前の中身と少し変わりますが、移動の設備や、経験談を交えて書く事にしました。内容的には、チョコット盛り？ も有りますが参考に成るか成らないかは、勝手に判断して下さい。

今回は第一話に成ります。前置きはこの辺にしてでは、移動運用に出掛けましょう。

車に積み込む機材物の順序は、車の中で使う物を先に積み込みます。私の場合ですが、まずは、安定化電源器、無線機、マイク、無線機に付属する、SWR計、無線機の近くで使うゲイン調整付きのプリアンプ、各機器へのつなぎの同軸ジャンパー、アンテナから、無線機迄降ろしてくる同軸ケーブルが2本と、予備の一本、なぜ、3本も？ って思われますが、送信側と受信側とが別に成って送受2線引きで、2本必要なんです。3本目は万一の予備です。

内、同軸の1本にはプリアンプコントロール用の電源ケーブルは、テープで所々止めて一体化して居ます。ローターのコントローラーとケーブル、これはコントローラー側に接続して有ります。それと、発電機からのAC電源線、現地到着したら先に降ろす発電機、発電機の予備燃料タンクは、車の一番後ろの降ろしやすい場所に積み込みます。中で使う物の最後はログ帳、筆記用具と時計、ログはPCじゃ無く手書きです。

次に外で使う物、車の屋根にはキャリアが有って、キャリアに登る為の脚立、外で使う物を積み込みます。小型のルーフタワー、高さは1m程度でモーターやベアリングはセットして有ります、マスト、スタックブームが2本、そして、アンテナ、です。マストは50Φの角鋼管で先端にはWの滑車とロープ、少し重いです。スタックブーム2本は40Φのアルミ角パイプ、アンテナは31el、スタック2段分で2分割にして居るので5mが4枚、先端に継ぎ足す分が2、5mが4枚、で外で使う物です。他に分配器と直下のプリアンプが有りますが、万一、雨に当たると困るので、これだけは車の中に積み込みます。分配器は3/4λ4分配ですが、アンテナを組む時、簡単に組めるように直下のプリアンプと一体化して居て、引っ掛けるだけで済むようにして居ます。マストやスタックブームの、角パイプに付いては、後で説明します。ザっと、こんな所ですネ、かなり重装備で忘れ物もあるかも知れません。

移動される局の皆さんはどうでしょう？ 時々、現地に行ってから、マイクを忘れた、モーターのコントローラを積み忘れた、とか、良く聞きます。私の場合は、無線機周りに関しては、全てラックに組み込んで居ます。安定化電源、無線機、マイク、下で使うゲイン調整付きの2段目のプリアンプ、SWR計、同軸のジャンパーも全てラック内で接続済です。

これらが、ラックで一体化して入って居るので、このラックを積めば、良いだけです。常に積む場所を決めて居るので、納まりが変だ、と思えば忘れ物にも気付きます。

屋根上のキャリアも同じで、積む場所が決まって居ます、又決めないと収まりが悪くて積み込めないと言った事に成ります。私も移動運用を始めた頃は、忘れ物をして走り出してから気が付いて取りに戻った事も有ります。

忘れ物の無い様にチェックシートを作って見たりして居ましたが、やはり面倒くさいが有りました。今は纏まる物は纏めて居ますので、積む場所さえ間違えなければ、忘れ物に気が付きます。帰りも同様、移動先で忘れ物をして、帰って来たって事は有りません。先に何方か移動されて居たんでしょうか、現地でスパナを拾った事が有りました。そう、スパナで書き忘れて居ましたが、アンテナを組む際の工具は出来るだけ少なくしています。工具や多サイズラッチスパナ、テープ類、アンテナを組む時の差し込みピンは、¥100均の手ごろなプラ箱に入れて居ます。此の箱もモーターやコントローラー、AC電源線、夜間の照明具、等と共に、カートンに纏めて居ます。これで、移動に出掛ける準備と積み込みは終わりです、現地に行く途中で飲み物や食料はコンビニに寄って買い物です。1泊ですので、インスタント物で良いでしょう、オット、水やお湯を沸かす物は積んだかな？ 次回は、装備品の一覧を表で整理して見ます。